



第1748回例会プログラム

11月：ロータリー財団月間

第2010年11月24日(水)くずはゴルフ場

会長テーマ

「ロータリーは家族 内なる力を高めよう」

♪今日の歌「我等の生業」

我等の生業さまざまなれど
集いて囋る心は一つ求むところは
平和親睦(やわらぎむつび)
力むるところは向上奉仕
おお ロータリアン 我等の集い

「くずはロータリークラブ会員による…私の履歴書」

このコーナーは他の会員に対して自分をアピールする場と考えています。
「私はこんな人間」「ロータリーでの忘れられない思い出」などなんでもOK。

今週は 平尾 公介 会員

○子供の頃から卒業まで

昭和13年、淡路島洲本市本町商店街の薬局の長男で生まれました。父は旧制洲本中学(現洲本高校)の物理・化学の教師、母は薬局を営んでいました。父は私が8歳の時(昭和21年)肺結核で亡くなり、母に育てられたので母子家庭ですが、当時母の営んでいた薬局は兵庫県で5指に入る大きな薬局で、従業員が6~7名、お手伝いが2名ほどいて、母の収入は父の10倍以上あったようです。当時は保険のない時代で、病院で金が無くなると退院という時代で、母は薬を大抵作っていました。夜、従業員と共に母が分量をはかり、四角の薬包紙に包んでいく。これが大変いやでした。お客様は田舎から出てきて、1ヶ月分の胃腸薬、便秘薬等を買って帰ります。目薬も作っていました。ある時、母に聞いたことがあります。300円で買ったあの人の薬はいくら位かかっているのかと、「大きな声で言えないが、多分5~6円位…」母が自分で値をつけて…良い時代でした。



店の前で三輪車に乗って(昭和14年)



淡路薬局の大谷おばちゃん。薬剤師で私をよく可愛がってくれました。
わたしの後ろが母、左が妹 (昭和15年頃)

また、母は大変読書が好きで、母の兄弟はみんな当時、最高学府を卒業しており、明治生まれの貧乏士族の末らしく、見識のあった人でした。当時の薬局は覚醒剤も、抗生物質も自由に売れましたがヒロポンと言われた覚醒剤は「これはあかん」と言って、禁止となる一年程前から売らなくなりました。

私の家は自由な家風でしたが、私は親の言うことを聞かない子でした。昭和28年14歳(中学3年)の時、勉強のために東京に行きたいといい、母のOKを取りました。母の兄の家に住まわせてもらい、東京のそこそこ有名な高校に行き、大学受験となりました。

母は、私を医師に、妹は薬剤師にと考えていたようで、ある私立の医大を受けるように勧められました。私は東大、慶応、早稲田そして母の顔を立て、ある国立大医学部(二期校)を受け東大以外は全部合格し、慶応に決めました。妹は母の言うとおりに、薬大に行き、母の跡を継ぐつもりが医師の家に嫁に行きました。

幼稚園の頃は紙芝居は雲にそびえる高千穂の建国神話、そして国民学校に入学し、小学校になり、主として義勇、公に奉じ、とか二宮金次郎でした。私の3~4年後からは教育は全て変わりました。ここに大きな断層があり最近の若い人の暗いニュースを聞くたびに家庭での教育、学校での教育、住みやすい環境がよくなると、犠牲者が出るのです。昭和20年代の貧乏だった時代、子供はみんな明るく元気でした。教育は全て時代と国のかたちにあうように変えなければと思います。共産主義は宗教のようなものの上暗いですね。少なくとも経済学ではありません。

母にすれば、後継者がいなくなったのですが、薬局も落ち目な時代で、別にさばさばした様子でした。就職ということになり、某有名損保会社にいくことになりましたが、給料は大変良く勤務時間も短かったのですが、金融機関は私に合わないと思ひ、学校は関係していなかった断りに行きました。大阪の従業員が500名程の中小企業に入りました。この話は又の機会に…

○これからのこと

いずれにしても人間一生、塞翁が馬、サラリーマンを15年、38歳で独立して、今に至っています。枚方に住むようになって34年、これも何かの縁でしょう。ロータリーライフも24年、これからもいろいろのところで 友の輪を広げて行きたいと思っています。よろしく願ひします。

第1748回例会プログラム

司会 山口(彰)SAA

- 12:40 開会の点鐘
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「我等の生業」
- お客様紹介**
- 入会式（田中一真新会員）**
- 幹事報告**
- 委員会報告
 - ・出席状況報告
- 卓話
- その他 ・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
 - <指名委員会>
岩本、山口(伊)、北村、高島、山口(尚)
 - <新会員オリエンテーション>
高島、田中(一)新会員
 - <第3回情報集会> **肉の松阪 サンプラザ店 18時～**
足立、吾郷、初木、林(克)、平尾、今中、稲田、鴛田、北川、北村、國田、三木、南源本、宮田、森、中村、中西、中谷、西田、岡山、重田、嶋田、橋、玉村、上野、上山、山口(彰)山口(伊)、山口(尚)、山中、米田

岩本会長
全会員
"
"
親睦委員

山口(尚)幹事

林(克)委員長
宮田明会員
山口(彰)SAA
岩本会長

会長通信

ソ連は本当に信用できません。大東亜戦争は1945年8月15日、日本の降伏という形で終了しました。その直前の8月9日ソ連軍は敗色濃い日本を見て日ソ中立条約を破って突如満州に攻め入り参戦して来ました。

ソ連軍は8月15日以降も攻撃を続け8月末には満州全土、北朝鮮、樺太及び千島列島を占領しました。この時占領下におかれた日本人は270万人でした。この内150万人近い人が婦女子を含む一般在留邦人でした。略奪、暴行、強姦、殺人なんでもありです。

その為に何十万人の一般日本国民が理不尽な事で犠牲になりました。こんな火事場泥棒の様なやり方に怒りを感じませんか？

その当時は戦争に敗けた時ですから何もおっぴらに文句は言えませんでした。ですがこの責任はソ連にあるのです。

歴史の事実を見てもしなければいけない事はたくさんあります。今、日本は100歩譲っても北方四島に関しては申さねばなりません。

今、日本は北方四島の事でロシアと気持ちを通じ

る事は出来ていません。

ロシアの方が本当は日本人に対して努力をするべきです。それなのに日本人の心を踏みにじった行為ばかりをしています。

この国と本当に真剣にみなさん心を通じる事が出来るのでしょうか。信用出来ませんよね。

先週の例会



11月お誕生日祝 中谷賀久会員



表彰式 森 賢司 会員
ロータリー財団地区特別奉仕賞

■ 卓 話

外部卓話「もんぺ座活動経歴」

もんぺ座 座長 犬伏 和江 様

国歌斉唱、四つのテストを歌わせていただき厳肅なオープニングの中、このような貴重な席にお招きいただき、また私たちの活動の場を与えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

当時6年生の子どもを持つPTA有志で、子ども達に何をしてあげたらいいかと皆で話し合った結果、卒業式の日の人形劇をすることになりました。それが「もんぺ座」の始まりです。翌年には交通安全の題材とした人形劇をしてほしいと青年会議所からの依頼で人形劇づくりに取り組みました。

交通安全教育を題材とすることは、台本はもちろん人形、大道具、小道具、すべて手作りです。子供が楽しみながら交通安全を学び、またそれだけではなく思いやりや優しさを織り込みながら活動してきました。

もんぺ座の交通安全人形劇は、今年12月で30年になります。30年間継続してこれたのには、大きな特徴が2つあります。一つは人形劇をただ見せるだけでなく、枚方警察のお巡りさんが同行し人形劇を観た後、子ども達とお巡りさんとの会話があります。子ども達はその中で交通安全についてもう一度学習をしながら、頭で考え、心で参加するのです。子ども達は人形劇が大好きです。大好きな人形劇と憧れのお巡りさんの制服姿がうまくマッチして安全教育に取り組んでいるのです。

もう一つは、私たち一市民の小さな活動ですが、30年という長い年月を続けてこれました。これには、枚方市、枚方警察、交通安全協会、そして灯をつけて下

さった青年会議所、こういった行政と地域社会が一体となって安全教育に取り組んできたからだと思います。

30年の長い間には悩んだり、苦しんだり、メンバー不足のためもう閉鎖しなくてはいいけないのでは…など様々なことがありました。そのような状況の中でも、公演に行き子ども達の笑顔を見ると、その苦労や悩みは何倍もの喜びとなってかえってきました。このかけがえのない小さな命を交通事故から守らなくてはとの思いで、小さな力ではありますが、仲間と一緒に、情熱をもって夢を追いかけています。

昨今の不況の中、予算の面でこの活動がどうなるかわかり



りませんが、つけた灯は絶対に消さないよう命が燃え尽きるまで(ちょっと大げさですが)頑張っていきたいと思います。



もんぺ座座長 犬伏様に支援金の贈呈

■ 今週のお客様



もんぺ座 犬伏和江様、島野博子様 森勢由美子様
北村 愛様、田村都志様

■ 財団委員会より

- ロータリー財団特別寄付 藤原和彦会員
 - ポールハリス・ソサエティ寄付 森 賢司 会員
- ご協力ありがとうございました！

皆様の寄付で出来ること

100ドルで出来ること

- ・タイの恵まれない子供1人の1年間の教育費を提供

500ドルで出来ること

- ・インド、ブネの失明した若者の7名の角膜移植を提供

1000ドルで出来ること

- ・ウガンダ、ルウィザの住民にマラリア防止用の蚊帳を約170枚提供

今後の予定

11/24 (水)	卓話 宮田 明 会員 第3回情報集会 於:肉の松阪 サンプラザ店 18時～
12/1 (水)	クラブ全員協議会年次総会 定例理事会 外部卓話 枚方税務署署長 大井田博様 100万ドルランチデー
12/8 (水)	卓話「家族月間にちなんで」 米田勉 親睦委員長

2010年 11月～12月

月	火	水	木	金	土	日
11/22	23	24	25	26	27	28
		例会 情報集会				
29	30	12/1	2	3	4	5
		例会 定例理事会 100万ドルランチ				
6	7	8	9	10	11	12
		例会				移動例会 少年野球 決勝戦
13	14	15	16	17	18	19
		例会			クリスマス 家族例会	

第1747回例会出席報告(11月17日)

会員総数	出席者	出席率
60名	31名	59.62%
お客様 犬伏和江様、島野博子様 森勢由美子様 北村 愛様、田村都志様 (もんぺ座)		
第1744回例会補正後出席率 84.91%		
メイク 5名 欠席 8名 除外 7名		

報告事項

○本日の配布物

- ①12/12移動例会の案内
- ②本年度入会者の会員名簿シール
- ③卓話資料(宮田会員)

○本日の回覧物

- ①2009-10RI2660地区 地区委員活動報告書
- ②2010-11RI2660地区地区協議会記録書
- ③2010～11年度IM参加申込書

○地区行事等出席報告

11/19IM担当者会議

日野

○地区行事等出席予定

12/7会長・幹事会

岩本、山口(尚)

お知らせ

くずはRC野球同好会より

去る11月21日(日)に行われたガバナー杯軟式野球大会第3試合は、吹田RCに17対3の大差で



勝利しました。

今後の試合予定

*11月28日 (清滝グラウンド)
3位決定戦



勝利を祈念します!

NIKONIKO

ニコニコ箱	合計 ¥0	累計 ¥490,000
-------	-------	-------------



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
創立:1974年5月30日承認:1974年6月25日
クラブ名称変更承認:2005年6月6日
会長 岩本 昌治
広報委員長 西田 英夫

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
電話 072-855-5125
FAX 072-855-5180
Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
URL:http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/